

出典目録——「詩」について（71頁）

本書に収録した詩は、「原則として作品が発表された最初の詩集を出典」としています。ただし次の詩は、初版本のテキストではなく、転載を許諾いただいた各出版社のアンソロジーに収録されたテキストです。

作品名

出典

- 冬 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 辿る——戸塚八重子に 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 松 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- だまして下さい言葉やさしく 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 村にて 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 愁いの顔 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 八月短章 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 秋の日に 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 田と詩 『永瀬清子詩集』 昭森社 （一九六九・五）
- 野薔薇のとげなど 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 焰について 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 花の道にて 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 熊山橋を渡る——一九四八年一月十四日 『永瀬清子詩集』 思潮社 （一九七九・六）
- 苗 『永瀬清子詩集』 昭森社 （一九六九・五）
- 都わすれ 『続永瀬清子詩集』 思潮社 （一九八二・八）
- 元日 『私は地球』 沖積舎 （一九八三・一）
- 鎌について 『私は地球』 沖積舎 （一九八三・一）

また次の詩は、初版本を確認の際に御留意ください。

頁行	詩人永瀬清子作品集—熊山橋を渡る	詩が掲載されている初版本
71 4	だまして下さい言葉やさしく 『焰について』千代田書院（一九五〇・七）	だまして下さい言葉やさしく 『大いなる樹木』桜井書店（一九四七・四）
9	田と詩 『焰について』千代田書院（一九五〇・七）	田と詩 『永瀬清子詩集』昭森社（一九六九・五）
16	都わすれ 『続永瀬清子詩集』思潮社（一九八二・八）	都会わすれ 『永瀬清子詩集』昭森社（一九六九・五）
17	元日 『私は地球』沖積舎（一九八三・一）	元日 『美しい国』炉書房（一九四八・二）
18	鎌について 『私は地球』沖積舎（一九八三・一）	鎌について 『山上の死者』日本未来派発行所（一九五四・一〇）